

第3回 OECD セミナー

6月17日、GスクエアでOECD Student Ambassadorの第3回セミナーが行われました。内容は以下の通りです。

1. OECD Student Ambassador による経済政策の説明

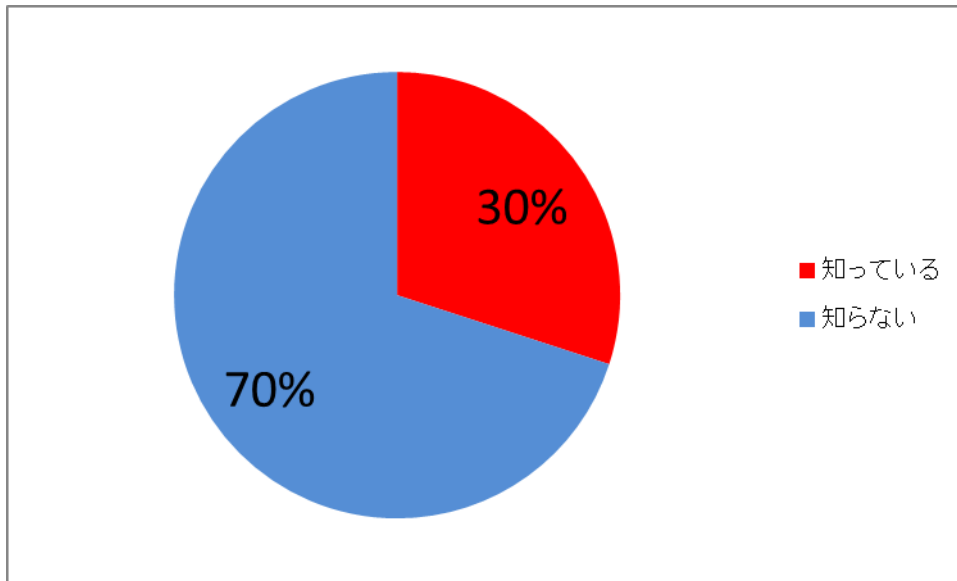
今回は OECD の三大目的（貿易自由化・経済成長・途上国支援）のうちの経済成長について発表を行いました。まず、GDPの高い国が必ずしも豊かであるというわけではない、という見方を一人当たり GDP ランキングと比較することにより紹介しました。また、OECD が日本に対して提言している政策について紹介しました。それは、女性の社会進出についてです。OECD は女性の社会進出が比較的遅れている日本に対し、女性の就業率が男性と同等になると、なんと日本の GDP は 14% も上昇するという衝撃的なデータを提示しています。

2. ワークショップ

本来は発表の後に発表の内容を踏まえてワークショップを行う予定でしたが、諸事情により行えませんでした。楽しみにしてくださっていた参加者のみなさん、本当に申し訳ありませんでした。今回実施できなかったワークショップは、後日また日を改めて実施する予定です。詳細が決まりましたら Twitter(oecd5)、G スクエアの Facebook ページ、中央大学 HP でお知らせいたします。楽しみにしていてください！

3. アンケート結果

参加者のみなさんに OECD に関する簡単なアンケートに答えてもらいました。OECD が何の略称かという問いに対する回答は以下の通りです。



前回のアンケートよりかは多少認知度が上昇したものの、学生にはなかなか馴染みがないですね。今後、より興味深いイベントを企画して、必ず私たちの活動が終わるまでには、中大生の OECD に対する認知度を 100%まで上げたいと思います。

以下は今回のイベントに寄せられた参加者の感想です。(一部)

- ・ OECD のことを今日初めて知りました。
- ・ 発表がわかりやすかったです。
- ・ ワークショップ、楽しみにしています！7月の内容がおもしろそうなのでまた参加したいと思います。